

担当教員 平井京之介		Instructor Name HIRAI Kyonosuke		
開講期 前期	Class Starts at 1 st Semester	開講期間 半期	Period One Semester	対象年次 / Suggested Grade 3,4,5
科目コード / Subject Code 20DCSa01		単位 / Credit 2		
科目名称： 比較社会研究 I		Subject: Lecture I (Social / Cultural Anthropology)		
<p>授業概要：</p> <p>コミュニティの人類学 / The Anthropology of Communities</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義と演習 ・人類学・社会学におけるコミュニティ概念の多様な利用法について学ぶとともに、それらの概念を用いて民族誌的事例を考察するものを見方を涵養する 				
<p>教育目標・目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人類学・社会学におけるコミュニティ概念の歴史的変遷について説明することができる ・コミュニティという概念の多様な使用法について正しく理解し説明することができる ・コミュニティ概念の誤った使用法について問題点を指摘することができる ・新自由主義的な傾向が強まる現代社会において、コミュニティが抵抗の基盤となる可能性について自分の意見を述べることができる ・自らが研究する民族誌的事例のなかでコミュニティ概念を適切に利用し、人類学的な議論ができるようになる 				
<p>授業計画：</p> <p>毎週金曜日 1 時半～4 時半</p> <p>文献購読と討論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 購読 1 「相互行為のコミュニティ」 3. 購読 2 「コミュニティの象徴的構築」 4. 購読 3 「想像のコミュニティ」 5. 購読 4 「ポストモダン・コミュニティ」 6. 購読 5 「実践コミュニティ」 7. 購読 6 「共感のコミュニティ」 8. 購読 7 「権力とコミュニティ」 9. 購読 8 「移動とコミュニティ」 10. 購読 9 「抵抗のコミュニティ」 11. 最終討論 				

成績評価：

- ・事前課題 40%
- ・購読での活動 40%
- ・最終発表 20%

実施場所：

国立民族学博物館 4 階平井研究室 (4123)

使用言語：

日本語

教科書・参考書：

参考図書：デランティ、G 2006 『コミュニティ』、アンダーソン、B 1997 『想像の共同体』、田辺繁治 2005 「コミュニティ再考—実践と統治の視点から」『社会人類学年報』31号、他。

備考：

地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可